作業工程計画書（訓練課題作成手順書）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業工程 | ポイント（留意事項等） | 参考資料（写真、図面等） |
| 準備 | 1. 工具の確認・整備 2. 材料の確認 3. 複線図の作成 | CIMG8266.JPG  CIMG8268.JPG  複線図.gif |
| 1. 埋込連用枠への器具（3路スイッチ）の取付け、電線の接続 | 3路スイッチを連用枠に取付け、電線を接続します。 | CIMG8284.JPG |
| 1. 露出器具（コンセント）への結線 | 輪が右巻の状態で、「W」表記のある接地側端子に白線を結線します。 | CIMG8288.JPG |
| 1. ランプレセプタクルへの結線 | 輪が右巻きの状態で、受金ねじ部には白線を結線します。 | CIMG8294.JPG |
| 1. ブレーカへの結線 | 心線を端子に差し込み、充電部の露出がないように長さを調整し、極性に注意して結線します。 | CIMG8297.JPG |
| 1. アウトレットボックスへのゴムブッシングの取付け | ゴムブッシングにケーブル挿入のための切れ目を入れ、アウトレットボックスに取付けます。 | CIMG8304.JPG |
| 1. PF管の取付け | ボックスコネクタの留め具が解除側になっているか確認し、PF管を差し込み、接続側にします。ボックスコネクタは両側に取付けます。内側からロックナットでアウトレットボックスに締めつけます | CIMG8305.JPG |
| 1. アウトレットボックス内の圧着接続 | 電線サイズとリングスリーブの種類、刻印に注意しながら圧着します。圧着が全て終ったら、端末処理（余った心線の切断）を施します。 | CIMG8311.JPG  CIMG8317.JPG |
| 1. 目視による配線確認 | 配線図に合わせて形を整え、寸法を合わせます。複線図とおりの配線ができているか目視で確認します。 | CIMG8323.JPG |
| 1. 回路計（テスタ）による導通試験 | 負荷（白熱電球）を取付け、回路計を抵抗レンジ（Ω）に合わせます。電源（ブレーカの2次側）にテスタのリードをあてながら、3路スイッチをON/OFFすることにより、抵抗値が変化することを確認します。  ONの時：負荷の抵抗値  OFFの時：∞ | CIMG8329.JPG |
| 1. 絶縁処理 | アウトレットボックス内の圧着処理箇所に絶縁処理（絶縁テープ巻き）を施します。 | CIMG8340.JPG |
| 1. 通電試験 | 電源（AC100V）を投入し、検電器により充電部を確認します。3路スイッチのON/OFFによる白熱電球の点滅、コンセントの電圧を確認します。 | 検電器.jpg  CIMG8342.JPG  CIMG8348.JPG |

* + １～6については、必ずしもこの手順に従う必要はありません。

【単線図】

電　源

1φ2W100V

B

VVF 1.6-2C

200mｍ

R

VVF 1.6-2C

100mm

VVF 1.6-2C

露出形

３

イ

VVF 1.6-3C

200mm

200mm

イ

250mｍ

IV 1.6 (PF16)

イ

３

【複線図】

B

N

L

W

B

W

B

W

R

W

B

イ

イ

R

R

B

B

イ

W